

令和 7 年度 地域連携推進会議議事録

日時	令和 7 年 12 月 1 日（月） 13：30～14：30
場所	工房エリー
出席者	野上町 2 丁目自治会長 浅海陽太郎 グループホーム責任者 古野幸恵 工房エリー責任者 古野訓章 相談員 1 名 保護者 1 名

1. 開会・挨拶

グループホーム責任者古野幸恵より、開会のあいさつがあり、地域連携推進会議について地域連携推進会議の趣旨と重要性について説明。

2. 参加者の紹介

出席者全員が自己紹介。

3. 会議の目的説明

相談員より以下の目的について説明する。

- 利用者と地域との関係づくり
- 地域住民への施設および利用者に関する理解促進
- 施設およびサービスの透明性と質の確保
- 利用者の権利擁護

4. 施設と地域の連携について

(1) 施設の概要と利用者の特徴

- 利用者の年齢層や障害の特性について概要説明。
- 『意思決定支援』の取り組みについて、グループホーム移行ご利用者を例に説明。

(2) 非常災害時の取り組みと地域連携について

事業継続計画（BCP）を基に話し合う。

- 「災害時に地域の方を受け入れられるか？」

（回答）受け入れていきたいが、実際に災害が起こった際にどこまで受け入れができるかは、被害状況やその時の職員数などで変わることがあることを説明する。

4. 質疑応答・意見交換

- 「地域連携推進会議は何回行われるか」

（回答）年1回行う。

- 「グループホームに世話人は日中いないのか」

（回答）朝晩は世話人が入っているが、日中、利用者は他の事業所を利用しているため、グループホームにはいない。

- 「グループホームのニーズは高く、ご家庭からの希望が大きい。グループホームを運営して良かったこと、困っていることは何か。地域からの支援をいただく中でどのようなことを必要としているか」

（回答）今後、避難訓練を地域の方々の協力をいただいて、連携しておこなっていきたいと考えている。ハザードマップで浸水想定地域にはなっていないが、火災や地震の災害などがあった際、ご協力をいただきたい。

5. その他

自治会の総会（3月）の際に住民の皆様へ説明をしてご理解をいただくようお願いする。

施設責任者より、地域と連携を深めるため引き続き意見を伺いたい旨の挨拶があり、閉会。

6. 施設見学

施設内とご利用者の日常生活や活動の場を見学。